

第33回 オープンセミナー

(独) 日本原子力研究開発機構では、研究開発を通して創出した新技術を地域企業の皆様方に活用して頂くことや、原子力分野へ幅広く参入して頂くために、機構の技術などを紹介する取組みを行っています。

セミナー内容

・フッ素樹脂の微細加工に役立つイオンビーム照射技術

原子力機構 原子力科学研究部門 高崎量子応用研究所

放射線高度利用施設部 ビーム技術開発課 喜多村 茜

フッ素樹脂は化学薬品に対する耐性が高く安定した材料ですが、放射線照射によって簡単に分解することができます。イオンビームは、放射線の一つであり、イオンの種類や速度、個数、照射する範囲を変えることで、フッ素樹脂を様々な形状に加工できることがわかってきました。

本セミナーでは、フッ素樹脂固有のイオンビーム照射効果を利用したマイクロメートルサイズの微細加工技術について紹介いたします。

・新型転換炉 ATR「ふげん」の開発で生まれた技術と解体データの利用

福井大学 附属国際原子力工学研究所 原子力シビアアクシデント評価部門

特命教授 望月 弘保

新型転換炉「ふげん」は、国のプロジェクトとして開発されることが決定され、1970年代初頭に核、熱水力、機器構造、安全性、供用期間中検査に関する実規模試験装置が動力炉・核燃料開発事業団（現在の日本原子力研究開発機構）大洗工学センターに建設され実験を開始しました。

これらの装置を用いた研究に関して説明し、それらの中で部品・機器メーカーを始めとし、国内外の企業等に展開された技術を紹介いたします。また、原子炉解体に際して得られたデータを用いた解析技術についても紹介いたします。

お問合せ

(独) 日本原子力研究開発機構 敦賀事業本部 国際産学連携センター 産学連携推進室

TEL 0770-21-5033

FAX 0770-21-5090

URL <http://jaeasoudan.jp/>

主催：独立行政法人日本原子力研究開発機構 敦賀事業本部 国際産学連携センター 産学連携推進室
共催：国立大学法人福井大学 産学官連携本部協力会 原子力技術部会

敦賀会場

平成 26年 11月 27日(木)

14:00 ~ 16:00

敦賀商工会議所 2F 会議室

〒914-0063 敦賀市神楽町 2丁目 1-4
TEL: 0770-22-2611

福井会場

平成 26年 11月 28日(金)

14:00 ~ 16:00

福井商工会議所ビル 2F 会議室 B

〒918-8580 福井市西木田 2丁目 8-1
TEL: 0776-36-8111